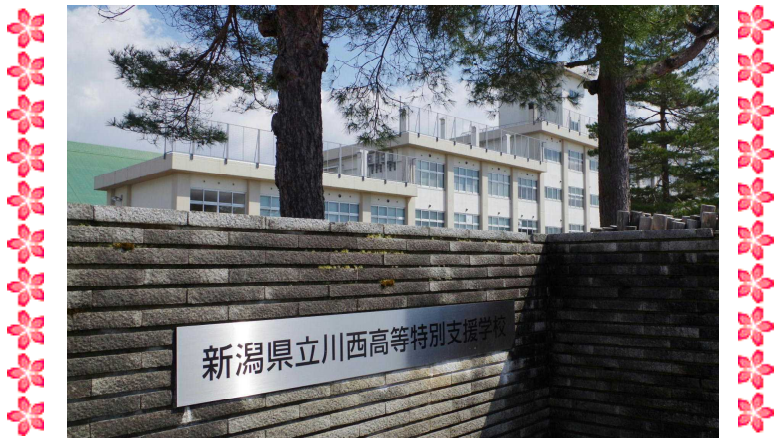




進路だより 未来へむかって

発行者 新潟県立川西高等特別支援学校 進路指導部



今年度の始業式・入学式は晴天に恵まれ、県立川西高等特別支援学校として、新たなスタートを切りました。ご入学・進級おめでとうございます。

校舎に入った生徒たちは、教室が2階3階にあるなど変わった様子に驚いたようです。川西高校から受け継いだ校舎を大切に使い、学校生活を送る中で、卒業後の社会生活に向けて「夢をえがき、一步一步前進する生徒」であってほしいと思います。まだ新しい環境に入られていない保護者の方も多いと思います。まもなくPTA総会もありますので、新たな学習環境を是非ご覧ください。

今年度の進路指導部は5人体制になります。職場実習、進路面談などお世話になりますが、よろしく願いいたします。現場から求められることは何か、生徒の得意なこと不得意なことは何か、実習に向けて取り組むべきことは何か等々、生徒と関わりながら伝えていきたいと思ひます。ご家族の皆様からもご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。



<新年度進路指導部>



進路指導主事 細井 哲明



進路指導副主事 齋木 秀夫



2年部 木嶋 智子



実習助手 川井 紀子



就労促進Co 黒木 里佳

H29年度の卒業生について ~卒業式のしおりより抜粋~

福祉サービス利用 (6)		企業就労 (2)		合計
就労継続支援A型	就労継続支援B型	製造業 (食品加工)	高齢福祉	
2	4	1	1	



平成29年度卒業の8名が巣立ちました。進路についてお知らせします。これまでに小出養護学校ふれあいの丘分校高等部から小出特別支援学校川西分校まで、80名の卒業生が社会へ巣立ちました。「卒業したら社会人」。入学当初から生徒に伝えられていることですが、昨年度卒業生も4月の新生活をよい形でスタートできたようです。卒業生の背中を目標に学校生活を充実したものにし、先輩のように立派な社会人になってほしいと思ひます。



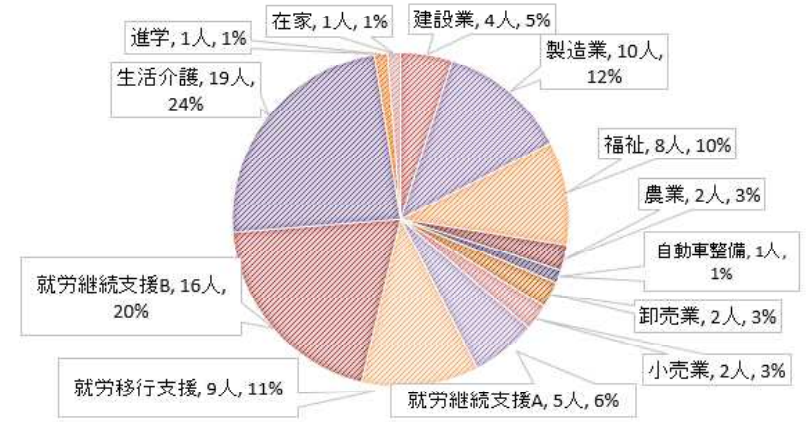
過去卒業生の進路について

分校として最後の卒業生が社会へ巣立ち、同窓生が80名となりました。それまでの卒業生の進路状況についてまとめてました。下のグラフのようになります(卒業時の進路)。在家の方は自動車学校での免許取得を優先しての進路選択でした。また進学の方はテクノスクールへの進学となりました。

先輩たちも障がいの実態は個々に異なりますが、在学中に自己理解を深め、自分に合った進路を考え、実現を目指し努力していました。

自分の適性にあった進路を選ぶことは非常に大切です。3年生の3月になって、進路選択をして決定するわけではありません。早い段階から実態をしっかりと考え、自分に合った進路を考えてほしいです。卒業生の状況が参考になればと思ひます。

卒業生80名の進路割合(細目)



職業生活について



職業生活の授業がスタートしました。今年度どのように進路を考え、職業生活の授業を行っていくかを確認しました。

50分の授業で、映像やキーワードの確認などがありましたが、生徒たちは真剣に教師の話聞いていました。話の聞き方、集中の仕方も素晴らしい授業態度でした。

授業の中で、各学年に次のようなことを伝えました。

- | | |
|-----|---|
| 3年生 | ・自分の進みたい進路に向けて具体的な取り組みをする。(生活拠点・希望進路先への実習)
・進路先へ向けて、実生活の準備をする。 |
| 2年生 | ・様々なことにチャレンジ!!(色々な職種・未体験の内容・苦手なことへ)
・得意なこと、不得意なこと、がんばればできることを見極める。
・経験や学習活動から、卒業後の生活を(3月に)具体的に考えられるようにする。 |
| 1年生 | ・卒業後の生活について、大まかに想定する。(生活の場所・日中活動の場所)
・実習に向けて基礎になることを身に付け当たり前(定着)にしていく(マナーや生活習慣) |

生徒たちは今まで生きてきた時間よりも、卒業した後の社会生活の方が長くなります。学校に在籍している期間は短いですが、人生の中で一番支援者や指導者が多く学びが充実する期間です。卒業後を見据えて今学べることを学び、充実した川西高等特別支援学校での生活を送ってほしいと思います。

ご家庭の皆様からもご支援ご協力よろしくお願いたします。

ふれあいジョブについて

5月22日より4週間の期間でふれあいジョブが行われます。現在実習先と打ち合わせをしているところです。個々に実習の覚書が届きますが、例年のように確認・署名・押印をお願いします。

覚書を確認する際、以下のことをお願いたします。

- ・記載内容(実習先、期日、持ち物、通勤方法等)の確認
- ・通勤方法に合わせた通勤練習の実施

保護者の方が覚書を取り交わした後に「実習はどこに行くんですか?」、「いつでしたっけ」、「この通勤方法より自転車で行きたいんだけど」、「子どもがかわいそうだから車で送ります」等、覚書の内容に関わる話を聞くことがあります。確認をして、署名・押印していただいた後のことなので、正直進路担当者は戸惑ってしまいます。また実習でお世話になる方を目の前にして言われる方もいて、事業所の方が「大丈夫だろうか」と不安な表情を浮かべることがあります。

覚書の内容は相互に取り交わす内容になります。また、就学奨励費の根拠になる内容ですので必ずご確認ください。不都合がある場合は修正もできますので、ハンコを押す前にご相談ください。内容把握と通勤練習などの準備をよろしくお願いたします。

H30年度 進路指導部開催事業について

今年度の進路指導部が開催する保護者向けの事業について、予定をお知らせいたします。

	期 日	予定する内容
1 学 期	4月21日 (日)	進路説明会 対象:3年生 PTA総会后・学年懇談会時 ※今年度の見直し、手続きに関わること
	6月6日 (水)	実習説明会 対象:1・2年生 13:30より ※実習に向けての確認事項
	7月11日 (水)	進路教室 対象:全学年と地域の参加希望者 13:30より ※卒業後の生活で求められること、 在学期間に取り組みたいこと
2 学 期	9月21日 (水)	進路教室 対象:全学年と地域の参加希望者 13:30より ※実習の様子(前期実習を振り返る) 福祉サービスについて
	10月18日 (木)	進路教室 対象:全学年と地域の参加希望者 13:30より ※福祉手当や制度 ~卒業後の生活・手帳の取得と更新・制度の活用~
3 学 期	1月25日 (金)	進路説明会 対象:1・2年生 → ※日程が近づきましたらご連絡します。
	2月22日 (金)	進路教室 対象:全学年と地域の参加希望者 13:30より ※企業就労について

※会場は、当日玄関にてお知らせいたします。

進路説明会では、進路を実現する上で行わなければならない手続きや制度やこれからの見直しを取り上げ、実習説明会では、実習に関わる準備や実習中の家庭での関わり方などを取り上げていきます。

過去には、手続きの内容が分からずに、時期を逃がしてしまう事例がありました。ご多用の中とは思いますが、できる限りご出席いただきますようお願いいたします。

進路教室では保護者の皆様に進路を考える上で参考になりそうなことを取り上げていきたいと思えます。卒業された保護者の方からは「3年の進路先との契約時には、難しい言葉がたくさんでびっくりしたけど進路教室に出ていたんで、内容が分かりました」、「進路教室に来たおかげのお話をいただきました。

参加することで「そうなんだ」と様々なことを知る機会になると思えます。ご多用かとは思いますが、是非多くの方々から参加いただき、お互いの情報交換ができればと思います。

よろしくお願いたします。

不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立川西高等特別支援学校 進路指導部
TEL 025-768-3325 FAX 025-768-4567
担当: 細井哲明 齋木秀夫 木嶋智子 川井紀子 黒木里佳

